

一関高専教育研究振興会・県南技研 合同交流会/第241回産学官イブニング  
研究交流会（併催）を開催します

## 合同交流会のご案内

一関工業高等専門学校教育研究振興会と岩手県南技術研究センターの共催による合同交流会を開催いたします。コロナ禍で自粛されていた企業間交流活動の活発化、異業種・企業連携の創出の一助となれば幸いです。人数制限はございません！皆様ふるってご参加ください！！

日時：令和5年11月15日（水） 受付 15:30～  
16:00～開会  
16:15～第1部 講演  
17:00～一関高専学生海外派遣支援事業成果報告（学生パネル報告：フリー見学）  
17:30～第2部 交流会

講演は、講師 地伏亭金目（ちふくていきんめ）さんに大衆芸を披露いただきます！  
岩手県出身「地産地消」講師として地域の歴史や偉人・先人の業績をもとに多くの  
演目を書き下ろし、郷土の魅力を楽しく語り伝えています。

場所：ベリーノホテル一関（一関市山目字三反田179 TEL0191-23-1000）

会費：交流会費 1名につき3,000円（講演の部は無料です）

その他：一ノ関駅 - 会場間の無料送迎バスをご利用いただけます。  
往路 高専15:20発 → 一ノ関駅前15:40発 → ベリーノホテルまで  
往路 高専17:05発 → 一ノ関駅前17:20発 → ベリーノホテルまで  
復路 ベリーノホテル19:45発、一ノ関駅前まで

※参加者用名札入れをご用意しますので、名刺をご持参下さい。

申し込み方法：下記formsよりお申込み下さい。（共通申込様式）

<https://forms.office.com/r/Vtm031VgMh>

又は、岩手県南技術研究センターホームページの案内よりお申込み下さい。

**\*事前にお申し込みいただきました方の参加者名簿を作成し、  
交流の部の参加者に配布させていただきます。**



申し込み締切：令和5年11月8日（水）

問い合わせ先：一関工業高等専門学校教育研究振興会事務局（一関高専総務課総務係）

Tel: 0191-24-4704、e-mail: s-somu@ichinoseki.ac.jp

：岩手県南技術研究センター

Tel: 0191-24-4688、e-mail: [evening@sirc.or.jp](mailto:evening@sirc.or.jp)

11月は  
第3水曜日が・・・  
イブニングの日

皆様お誘い合わせのうえ、  
ご参加頂けますようお願いいたします。

★『一関高専教育研究振興会・県南技研合同交流会/第241回産学官イブニング  
研究交流会（併催）』へのご案内

場所：ベリーノホテル一関

日時：11月15日（水）

講演の部 ①16:15～ 第1部 講演  
②17:00～ 一関高専学生海外派遣支援事業成果報告  
（学生パネル報告：フリー見学）  
交流会の部 17:30～ 第2部



令和5年度一関市の補助事業により、岩手県南技術研究センターのネットワークの環境改善を図りました。用途に見合ったインターネット回線の接続を可能とし、フリーWifiにアクセスできるようになりました。人材育成講座やイベントにも活用していきます。右記の[Wifi看板]が館内に貼付されておりますので、どうぞ自由にご利用ください。

公益財団法人 岩手県南技術研究センター  
無料アクセスポイント



Free Wi-Fi

[Wifi看板]

## Topics

### 人材育成講座のご案内 -詳細はお問合せ下さい-

講座名	時間	内容	実施日	申込期間
Excel VBA講座 (体験編)	10:00～ 17:00	ねらい：本講座では、「表からグラフを自動生成する」というVBAで構築したプログラム（マクロ）を利用し、逆引き形式でVBAについて学習していきます。 日ごろExcelを利用している上で「マクロ」という言葉を聞いたことがあるけれど、VBAという言葉は聞き馴染みがない、興味がある、といった方はぜひご受講ください。	1回目：11月29日（水） 2回目：11月30日（木） ※選択制 どちらも内容は同一です。	開始：9月29日 〆切：11月22日
RPA習得講座 (Power Automate Desktop)	9:00～ 16:00	ねらい：本講座では、Microsoftの「Power Automate Desktop」の基礎を身に付け、単純な作業を自動化できることを目的としています。 応用編：主に普段Excelを使って、手作業で入力・作成・管理している業務を、Power Automate DesktopとPythonを通じてExcel作業自動化のプロセスやコーディングを実際に手を動かしながら学習していただきます。	応用編：11月 5日（日） 9:00～16:00	開始：8月28日（月） 〆切：10月20日（金）
ものづくり基礎講座	8:30～ 17:00	ねらい：機械加工の初心者、新入社員を対象に3次元CADを使用し設計～製作～機械加工まで実習していただき、ものづくりの基礎を学んでいただきます。 【座学・実技】 ①3DCAD/プリンタ基礎講座 ②旋盤加工基礎講座 ③フライス盤基礎講座 ④平面研削盤/仕上げ基礎講座 ※①～④を1日1コース×4回 ロテーションしながら、全て受講していただきます。	11月11日、18日、25日、12月2日（土） 4日間の講座です。	開始：8月7日（月） 〆切：11月2日（木）
QC検定3級取得支援講座 2回目	9:00～ 17:00	ねらい：テキストの解説だけでなく、実際の計算や作図を通じた理解を通して、QC検定3級の取得を目指します。 ①品質管理概論、品質管理の手法、品質管理実施法など ②問題解決、標準化、品質保証活動など ③演習問題、解説など	1月12日（金）、19日（金）、26日（金） 3日間の講座です。	開始：10月10日（火） 〆切：令和6年1月5日（金）

## Topics

### 化学（ケミストリー）の視点



### ★連載版No.4

2023年ノーベル化学賞「量子ドットの発見と合成」 ～身近に存在していた現象～

They planted an important seed for nanotechnology(ナノテクノロジーの重要な種をまいた)という見出しで発表されました。その原型とも言える現象は数千年も前から知られていて、「色付きガラス」に量子ドットであるものが含まれています。金や銀、カドミウムや硫黄などの不純物をガラスに混ぜると色がつくことが知られていました。特に、同じ金属の種類と量を混ぜても、溶かす温度や冷却する温度の違いで異なる色になることが知られていました。この色の違いの理解には量子力学という考え方の登場が必要でした。

1937年Herbert Fröhlichにより極小の粒子になった金属の性質は、通常金属と比べ異なることを計算で導出し、ナノメートル（地球を基準とした場合サッカーボール程度の大きさ）オーダーで現れると提唱しました。1980年代、Alexei Ekimov氏とLouis Brus教授はそれぞれ別の方法でナノサイズの結晶を研究し、僅かな大きさの違いで発色の違いがあることを発見しました。1990年代、Moungi Bawendi教授はこのナノサイズの結晶を安定的に製造する技術を開発しました。

ナノサイズの結晶は「量子ドット」と呼ばれ、現在はテレビやLEDランプ、腫瘍組織を切除する際のマートとなるなど様々な使われ方がされています。将来的には小型太陽電池やセンサー、量子暗号通信などへの応用が期待されています。

